2026年度　自己推薦入試【基礎学力型】

# 国　　語

〈全学部全学科共通問題〉

**11月２日実施**　Ｂ日程

## 注　意　事　項

１．試験開始の合図があるまで、この問題の冊子を開かないでください。

２．本冊子には、13ページの問題文があります。

３．解答用紙は、すべてマーク・シートになっています。

４．監督者の指示で、受験番号欄に受験票に記載されている受験番号（数字６桁）を縦に記入し、それぞれ右のマーク欄にマークしてください。受験番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。氏名欄に氏名も忘れず記入してください。

５．解答科目欄には、解答する科目を１つ選び、マークしてください。

６．解答は、設問の箇所に指示されている解答番号の解答欄にマークしてください。例えば、［ 20 ］と指示されている設問に対して、③と解答する場合は、次の例のように解答番号20の解答欄の③にマークしてください。

（例）

| 解答番号 | 解　答　欄 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 20 | ① | ② | ● | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⓪ |

７．解答番号は［ 1 ］～［ 25 ］です。［ 26 ］～［ 50 ］の解答欄には何も記入しないでください。

８．マークは、硬度HB以上の鉛筆を使用し、訂正する場合は消しゴムでていねいに消し、消しくずを残さないように注意してください。

９．解答時間は、60分です。

## 問題Ⅰ　次の（一）（二）の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお、＊の付いた語句には、文末に注があります。

（一）

まずはケアのゴールから考えたい。それはおそらく、患者や苦境の当事者が自分の力を発揮しながら生き抜き、自らを表現し、自らの願いに沿って行為することであろう。これは一見奇妙な回答に見えるかもしれない。ケアというのは、苦しんでいる人の苦痛を緩和したり、生活に困難を抱えた人の身の回りの世話をすることだというのが一般的な捉え方だからだ。【　Ⅰ　】

しかし「ゴール」という意味でいえば、当事者が自身の〈からだ〉の感覚を再発見し、自らの願いを保てる、そのような力の発揮を目指すことこそがケアのゴールだということを、私は援助職の方々から教わってきた。もちろん、ケアの当事者は自分が持つ力を独りで発揮することはできない。誰かとつながったときに、孤立した状況下で萎縮（いしゅく）していた本来の力を発揮することができるようになる。それゆえ、つながることについての議論から本書は始まることになる。【　Ⅱ　】

看護の理論家であるジョイス・トラベルビーは、次のように書き残している（トラベルビー『人間対人間の看護』、一二二－一二三頁）。

病むことは、孤独であるということであり、自分の孤独の中核にあるものを和らげられないこと、あるいは、ほかの人に伝えることさえできないことである。

この定義に沿っていうなら、ケアは病む人と共にある営みであって、治すことを試みることでは必ずしもない。むしろコミュニケーションを絶やさない努力だ。治療がもはや効力を持たなくなった場面においても、［　A　］は続く。

意識が薄れている人、身体が動かない人もまた何かを伝えようとする。指のかすかな動きかもしれないし、瞬（まばた）きかもしれないが、キャッチする人がいればそれはサインとなり、キャッチすること自体がケアとなる。あるいは暴言や暴力や何

らかの精神症状という形で自らの苦境を表現する人もいる。しかし、そのような表現は、それを「SOS」として聴き取る人の耳にとってのみサインとなり、聴き取ることそのものがケアとなる。【 Ⅲ 】

当事者のサインがなんとか受け止められ、試行錯誤のなかで対応されたとき、ケアが始まる。言うまでもなく、このようなケアが始まるための前提条件として、苦痛や苦境のなかにある当事者とコンタクトを取ろうとするケアラー[*1]の側の努力がある。

そばに立ち会い、つながりをつくること。そして真摯に当事者の声を聴こうとすることによって、初めて支えることが可能になる。これは当たり前のことのように思えるかもしれない。しかし、日常的には気に留めることもなく成立しているコミュニケーションが、支援の現場ではとたんに難しいものとなる。【 Ⅳ 】

コミュニケーションを絶やさない努力が重要になるもうひとつの理由は、患者や当事者を周りの人とつなぎなおすことが、しばしばケアの出発点ともなるからである。【 B 】家族の問題がそうだ。患者と家族のあいだに深刻な亀裂が入ることは少なくない。あるいはもともと家族関係が悪いなかで病に倒れたとき、家族の亀裂が際立つこともある。それゆえ、看取りのケアが「家族の関係を修復する」という形で成就する場面も見聞きする。

病や逆境は二重の孤独をもたらす。単に人との関わりが断たれるだけでなく、その孤独を表明することすらできなくなるという切断である。援助職は、そのような困難にある人とつながろうとする努力をする人でもある。

ケアの現場では、意思疎通が困難なケースが多くある。そこで、まずはケアにおけるコミュニケーションとは何なのかを考えたい。例に取るのは、筋萎縮性側索硬化症[*2]（ＡＬＳ）の患者、生まれたての乳幼児、植物状態にある人など、微細なサイン、あるいは「偽装された」サインをケアラーが読み取る必要がある場面である。

以下では、コミュニケーションを次の四類型に整理しよう。

①当事者からのサインをケアラーが感じ取る

②ケアラーから当事者にアプローチする
③当事者の位置にケアラーが立とうとする
④当事者と共に居る

ケアが前提とする一対一のコミュニケーションの型は、これら四つの要素の組み合わせで成り立っていると考えることができる。いずれにしても、相手を一〇〇パーセント理解することは不可能だということを前提としなければならない。「私はあなたのことを理解している」という思い込みは、当事者への暴力になる危険と常に背中合わせである。それでも、理解しようと最大限の努力をはらわなければならないというジレンマのなかで、考え続けるのがケアラー特有の倫理観といえるだろう。

さて、第一の側面は「当事者のサインをケアラーが感じ取る」というベクトルである。相手からこちらへと発せられるサインを感じ取るということ――すなわち眼差(まなざ)しを感じたり、呼び声を捉えるという行為だ。患者や当事者からの呼びかけに気づくことは当たり前のことに思えるかもしれないが、これが困難になる場面を今まで数多く見聞きしてきた。

サインは患者や当事者からの呼びかけである。同時に、微細なサインの読み取りはケアラーの側の積極的な努力のたまものでもある。コミュニケーションの限界に至っても、患者の側にはサインを出す力と努力があり、ケアラーの側には、サインをキャッチする感受性と努力がある。

サインをキャッチする力は、おそらくもっとも根源的(プリミティブ)な哺乳類(ほにゅうるい)の機能である。こちらに向かって訴えかけてくる何かをキャッチする力、すなわち誰かからの声かけに気づく、あるいは眼差しに気づくという力は、人間にとって本来的なものだ。新生児が生後すぐに自分の母親の声を聞き分け、アンテナを強く向けるという研究もある。呼びかけを受け止める力というのは人間にほぼ生得的に備わっている力であり、ケアとはある意味、この力を最大限追求する営みだということもできるだろう。

（村上靖彦『ケアとは何か』）

〔注〕 ＊1 ケアラー…世話をする人。
＊2 筋萎縮性側索硬化症（ＡＬＳ）…手足、のど、舌の筋肉や呼吸をする時に必要な筋肉がだんだんにやせて力がなくなっていく病気。Amyotrophic Lateral Sclerosis を略してＡＬＳ。

**問一** 空欄 A に入る語句として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

1

① 新しい治療方法への挑戦
② 身の回りを清潔に保つこと
③ ケアのコミュニケーション
④ ケアラーを支えること

**問二** 空欄 B に入る語句として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

2

① または　② たとえば　③ ところで　④ それでも

**問三** 次の一文が入る最も適切な場所を、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

それゆえ、困難を乗り越え、つながるための強い意志と技術がケアの現場を支える。

3

① 【 Ⅰ 】　② 【 Ⅱ 】　③ 【 Ⅲ 】　④ 【 Ⅳ 】

**問四** 傍線部ア「当事者のサイン」の例としてあてはまらないものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

4

① 母親の声の聞き分け　② 呼び声
③ 指のかすかな動き　④ 瞬き

**問五** 本文の内容に一致するものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

5

① ケアラーは、苦痛や苦境のなかにある当事者と連絡を取り、治療を諦めないよう励まし、治すことだけが役割である。

② ケアとはコミュニケーションを絶やさない努力であるため、患者や当事者は、相手の話をよく聴くことによってケアラーを支えている。

③ 当事者のことを理解しているという自信にあふれる人には、誰かからの声かけに気づく、眼差しに気づく、というサインをキャッチする力が備わる。

④ 当事者からの呼びかけに気づくことは当たり前に思えるかもしれないが、そのサインをキャッチする力を精一杯追求していくことがケアともいえる。

（二）

人びとはいま、仕事と遊びという問題をめぐって、これまでの考えかたからすれば、とても奇妙な事態に直面しはじめているようだ。というのも、阪神・淡路大震災時に多くのひとがその可能性をはじめて本気で考えだした「ヴォランティア」なる活動は、これまで人びとができれば免除してほしいとおもってきた非報酬労働と肉体労働とを、みずから志願してもとめるものだからである。【 Ⅰ 】

年が明けていきなり震災に見舞われた一九九五年、この年を「ヴォランティア元年」と呼ぶひとがいる。それほどヴォランティア活動にめざましいものがあった。これほど活発で大規模な活動が起ころうとは、だれも予測しなかった。遠く、近畿圏外からも多くのひとが駆けつけた。【 Ⅱ 】

ヴォランティア（volunteer）というこの英語、ラテン語のvolo（欲する、願う）、そしてそれを名詞化したvoluntas（意思、願望、好意）から派生したことばで、だから名詞としては「志願者、義勇兵、篤志家（とくしか）、慈善家、無償奉仕者」などと訳され、動詞としては「進んで引き受ける、申し出る、買って出る」などと訳される。が、じぶんのやっていることを慈善だとか篤志、無償奉仕などと言うひとを、ふつうひとは信じないものだ。じぶんのやっていることが〈善〉であるとじぶんで認めるのは、わたしはあなたを「愛しています」と言うのと同じで、

だれもがまっさきに、そこに、偽善とまではいかないにしても一抹のやましさや居心地のわるさを感じてしまうものだ。【　Ⅲ　】

「自発的で無償、慈善の活動」と「やむにやまれず駆けつけた、気がついたらここにいた」というのとのあいだには、「愛」と「ほれてる、好き」のあいだと同じくらい、意味のずれがある。【　Ⅳ　】そういうずれの存在を確認しておいたうえで、ここでなおかつヴォランティアという、労働とは異なる仕事のかたちについて、ちょっと考えておきたい。

まず注目しておきたいのが、多くの人たちが望んだヴォランティアの形態が、他者のまえで、他者に積極的にかかわっていく活動（黙って耳をかたむけるという行為をももちろんふくめて）であったこと、そしてまた多くの場合、全身体的な活動であったことである。職務が分割された組織（たとえば企業組織）のなかでの、その部分としてのじぶんの仕事（ジョッブ）から一度離れて、働いてみたいという願望がおそらくはあっただろう。そこでは仕事はまぎれもなく「職業」であり、そのかぎりでだれか他のひとと交換可能な職能であったからである。

A　その労働の現場で、ひとは本質的にかぎりなく匿名的であったからである。これにたいしてヴォランティアは、特定のだれかの前に、まさに特定のだれかとしてかかわるということである。したがって、ときにぬきさしならぬ関係になることもあるにしても、それをもふくめてある関係のなかに入っていく行為を、ヴォランティアは意味する。これとの関連でおもいだすのは、藤村正之の次のような文章である。

「ボランティア活動などが充実感と結びつきやすいのは、「遊び」のもつ距離を設定した自由な関わりと、職業労働のもつ社会的連関性とが適度にまざっているからであろう。遊びそのものがシステム内化されていき、遊んでいながら遊ばれているかのような仕組みになり、自由さが感じられにくくなった結果、失敗し傷つく自由までふくめたうえで社会的な関係を求めていくことが、自己存在の実感に変換されていくということなのだろう。」

これは、従来の労働観からすれば、いろいろな矛盾をふくんでいるだろう。そ

れがさまざまのかたちで露呈しもするだろう。が、にもかかわらず、そういう不格好なままで人びとがそこに何を探しもとめたかを、まずは理解しようとすべきだ。

たとえば、家に病気で寝ている姑（しゅうとめ）がいるのに、その看病をほっぽりだして、遠くの体育館へ毎日遅くまでヴォランティアに出かけている主婦がいるというひとがいる。にやっと、皮肉まじりに語るその語り口。これはまっとうな語り口だろうか。他人のために何かしたければ、同じ屋根の下にご主人の母親がいるではないか、姑と考えなければいい、ひとりの老人がだれかの助けを必要としているではないか、それを、他人ならやる気にはなるが姑はいやというのでは、ただのエゴイズムではないか……と、口に泡を飛ばして言うのだが。

理屈はたしかにそうなのである。が、それでは救われない、というのもたしかなのである。わたしたちはじぶんがいま、ここにいるというしっかりした感覚をどうしたら抱くことができるのだろう。じぶんらしく……などということばに魅かれて、じぶんだけにしかないものとはいったい何だろうと、自問しはじめるひともきっといるだろう。でも哀（かな）しいかな、たいていのひとはそういうものを探しても、じぶんのなかに「［　B　］」とか「オリジナリティ」といったことばにみあうようなものを発見することはない。

「じぶんらしさ」などというものを求めてみんなはじぶんのなかを探しまわるのだが、ほんとうにわたしたちの内部にそのような確固としたものなどあるはずもない。もしそういうものが潜んでいるなら、そもそもそのような問いに囚（とら）われることもなかったはずだ。それより、じぶんがここにいるという感覚のなかに身を置くために、眼をむしろ外へ向けて、じぶんはだれにとってかけがえのないひとでありうるかを考えてみたほうがいい……人びとがそう考えたとしても何の不思議もない。

〈わたし〉というものは他者の他者としてはじめて確認されるものだという考えかた、意識していたか否かは別として、人びとはそういう考えかたに賭けた。他者とは他人のことではない。家族もじぶんではない別のひととして他者であ

る。そういうだれかある特定の他者にとって意味のある他者にじぶんがなりえているかどうかが、わたしたちが自己というものを感じられるかどうかを決めるというわけだ。

（鷲田清一『だれのための仕事』）

**問一** 空欄 A に入る語句として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

6 ① しかし ② つまり ③ もしも ④ まずは

**問二** 空欄 B に入る語句として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

7 ① 個性的 ② 一般的 ③ 対照的 ④ 画一的

**問三** 傍線部ア「そのような問い」の説明として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

8 ① 家族のために、じぶんが役立てることは何か。
② じぶんはだれかにとってかけがえのない人であるか。
③ 社会のために、じぶんができることは何か。
④ じぶんにしかないオリジナルなもの、じぶんらしさとは何か。

**問四** 次の一文が入る最も適切な場所を、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

だから、たぶん、みんな「ヴォランティア」と外国語で表現したのだろう。

9 ① 【 Ⅰ 】 ② 【 Ⅱ 】 ③ 【 Ⅲ 】 ④ 【 Ⅳ 】

**問五** 本文の内容に一致するものを、次の①～④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

10 ① ヴォランティア活動をすることは、じぶんがしている活動を慈善や

篤志、無償奉仕として他者へ伝えることにより、自信を高めることにつながる。

② ヴォランティア活動をすることは、じぶんが特定の他者にとって意味のある存在になりえているかどうかを実感することにつながる可能性がある。

③ ヴォランティア活動をすることは、じぶんらしさを見つける仕組みの構造に入ることであり、家族を大切にしようとする気持ちが生じてくる。

④ ヴォランティア活動をすることは、他者と理解し合う機会となり、じぶんのオリジナリティを発見することにもつながっていき、充実感へと結びつく。

## 問題Ⅱ　次の各問いについて、その解答を選択肢の中から一つずつ選び、番号で答えなさい。

**問一**　次の身体の一部を表す語を用いた慣用句の中で、空欄に入る語が異なるものはどれですか。

11

①　偉そうな態度に□持ちならない。
②　ライバルの□をあかしてやりたい。
③　□で笑っていたら自分が出し抜かれる。
④　明日までに□をそろえて持ってこいという。

**問二**　次の文中の四字熟語の空欄に入る語として、最も適切なものはどれですか。

細い体なのに□飲馬食なことに驚く。

12

①　鹿　②　牛　③　馬　④　猪

**問三**　次の空欄に入る文として、最も適切な敬語表現はどれですか。

（選手が監督に向かって）「監督は娘さんのために高級時計を［　　］そうですね。」

13

①　買ってくださった
②　お買いになった
③　お買い上げいただいた
④　お買いになられた

**問四**　次の傍線部の意味として、最も適切なものはどれですか。

「長いものには巻かれろ」ではいつまでたっても改革はできない。

14

①　その時の流行に身を任せておけばよい。
②　その道の達人の言うことに従っておけばよい。
③　権力のある者の言うことに従っておけばよい
④　世の中の常識に従っておけばよい。

**問五** 次のうち、対義語の組み合わせでないものはどれですか。

15 ① 駿馬―駄馬　② 称賛―非難
③ 沿革―変遷　④ 尋常―異常

**問六** 次の作品名と成立の時代の組み合わせのうち、正しくないものはどれですか。

16 ① 好色一代男―江戸時代　② 新古今和歌集―平安時代
③ 和泉式部日記―平安時代　④ 宇治拾遺物語―鎌倉時代

**問七** 次の作品のうち、谷崎潤一郎の作品でないものはどれですか。

17 ① 痴人の愛　② 陰翳礼讃　③ 細雪　④ 外科室

## 問題Ⅲ　次の各問いについて、その解答を選択肢の中から一つずつ選び、番号で答えなさい。

**問一**　次のA～Dの各群の①～④のうち、傍線部の漢字の読みが適切でないものはどれですか。

18

A
① 優美で端正（たんせい）な顔立ちの仏像だ。
② 冬山で雪崩に遭遇（そうぐう）する。
③ 歴史上の出来事に依拠（いしょ）して小説を書く。
④ いかなる不正も許容（きょよう）しない。

19

B
① 損害は膨大（ぞうだい）な額にのぼる。
② 主人公の境遇（きょうぐう）に同情する。
③ 川が氾濫（はんらん）する。
④ 自らの判断に確信（かくしん）が持てない。

20

C
① 絵画を引き立てる額縁（がくぶち）を選ぶ。
② 疑問が払拭（ふっしょく）される。
③ 和と洋の折衷（せっちゅう）が様々な場でみられる。
④ 日本人の嗜好（しょこう）に合わせる。

21

D
① 意見が一つに収斂（しゅうれん）される。
② 長年のひたむきな努力が結実（けちじつ）する。
③ 病状が急変して危篤（きとく）に陥る。
④ 方針の転換（てんかん）をやむなくされる。

**問二**　次のア～エの傍線部と同じ漢字を含むものはどれですか。

22

ア　借金がかさみキュウチに陥る。
① 失業者のキュウサイに乗り出す。
② 彼はキュウキョクの選択を迫られる。
③ 世界平和を誠実にキキュウする。
④ 貧しさからキュウジョウを訴える。

23

イ 年金のおかげで、老後はアンタイだ。

① 選挙運動のため全国をアンギャする。

② 緊張していても、アンガイよく眠れる。

③ 試験の結果を聞いてアンドする。

④ 二人の間にはアンモクの了解がある。

24

ウ 検査の過程で不良品をハイジョする。

① 古い家財道具をハイキする。

② 優れた文人を数多くハイシュツする。

③ この地域はハイタ的な雰囲気がある。

④ 生態系の保全にハイリョする。

25

エ 国民の圧倒的なシジを得る。

① 彼は芸術シジョウ主義者だ。

② 大会の運営にシショウをきたす。

③ この数値は学習効果のシヒョウになる。

④ 彼の発言はシサに富んでいる。

⟨/\⟩

# 【受験番号 及び 氏名の記入方法】

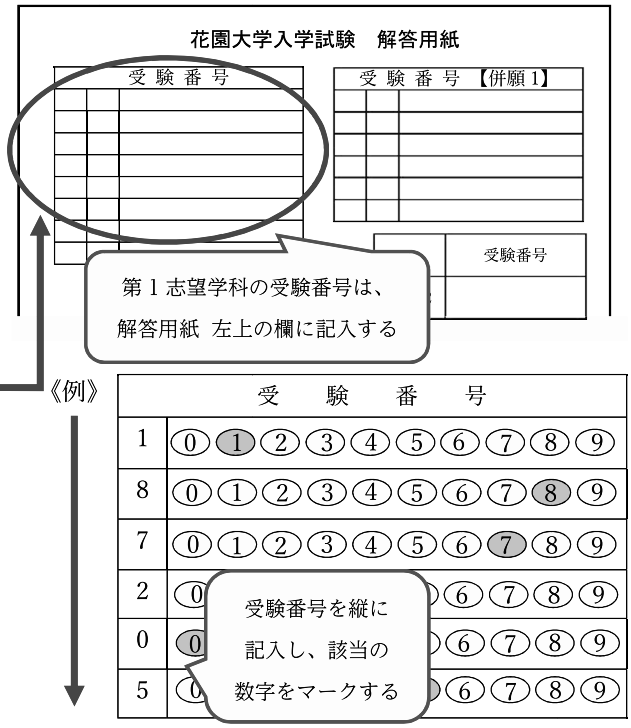
1．受験票に記載されている、受験番号を確認する。
2．解答用紙 左上の受験番号欄に、先頭に◎がある受験番号の数字を縦に記入し、マーク欄にマークする。

《例》

**花園大学入学試験 受験票**

| | | |
|---|---|---|
| フリガナ | | |
| 氏　　名 | | |
| 生年月日 | | |
| 試 験 日 | | |
| 入試制度 | | |
| 学部学科<br>受験番号 | 学部学科 | 受験番号 |
| | | ◎ 187205 |
| | | 345678 |
| | | 789123 |
| 試験会場 | | |

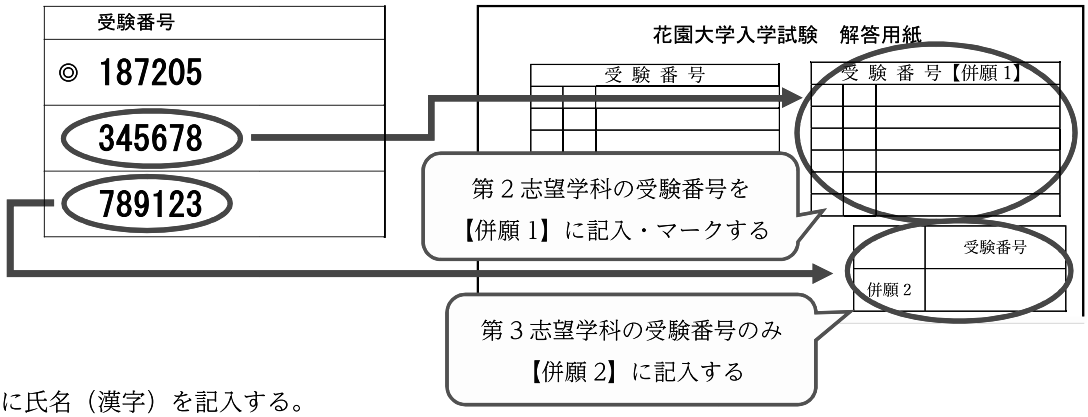
※試験当日は、◎の付いた受験番号の座席で受験してください




3．≪同一試験日に２学科を併願している(受験票に番号が２つ記載されている)場合≫
上記２に加え、解答用紙 右上の受験番号【併願１】の欄に、第２志望学科（◎のない）の受験番号を記入し、マークする。

4．≪同一試験日に３学科を併願している(受験票に番号が３つ記載されている)場合≫
上記３に加え、解答用紙 右上の受験番号【併願 2】の欄に、第３志望学科の受験番号の数字を記入する。

《例》




5．氏名欄に氏名（漢字）を記入する。